



# 学校だより

2月号  
令和8年1月30日  
大阪市立榎本小学校

## 子育て四訓

乳児はしっかり	肌を離すな
幼児は肌を離しても	手を離すな
少年は手を離しても	目を離すな
青年は目を離しても	心を離すな

山口県下関市の教育者である緒方甫（はじめ）氏が広めたとも、インディアンの言い伝えとも言われている子育てにおける親（教師）と子の距離感と自立についての教訓です。

乳児期は、肌の触れ合いを通して愛情と安心感を与えることで信頼関係の基礎を築くことが大切だと教えてくれています。

幼児期は、歩き初めで自由に動きたがるが、危ない時は素早く手を握り安全を守り、自立心の芽生えを大事にする。

少年期は、友達や周囲の人々との関わりの中で社会性を学ぶので活動範囲は広がり、常に手を添えることは無理だが、目を光らせる必要がある。

青年期は、自立を促すため干渉しすぎず見守るが、精神的なつながりはしっかりと保つ。

この「子育て四訓」から、子どもの成長に従って物理的な距離は離れていくが、精神的なつながりは切らしてはいけないこと。自立を促すために過保護にはならず、失敗も経験させることで責任感や自尊心を育むこと。そして、親（教師）はあなたの味方で、あなたのことを常に気にかけたいというメッセージを伝えて挑戦を後押しすることなど多くのことを教えられます。

ネット社会の現在なら、SNSなど使わせてもしっかりと内容は確認する。情報リテラシーを教え、相手の気持ちを想像できる心を育てることなどが加わるのではないのでしょうか。

夏休み、正しくは夏休み明けは、教師の自身にとっては恐ろしいと感じていました。夏休み明けに大きく変わる子がまれにいたからです。なぜ、こんなに変わるのか不思議だったのですが、この四訓を知ってから納得しました。夏休みは、「手も、目も」教師からは離れてしまっています。大きく変わる子が出てくるのも当たり前ののかもしれません。

子どもの健全な成長のため、今後ともご協力をよろしくお願いします。

# 2月行事予定

日 曜	学校の行事		その他
1 日			
2 月	児童朝会	C-NET3年	
3 火	1年昔遊び2・3限	C-NET4年	
4 水			
5 木	委員会活動		
6 金	B校時4時間(13:00ごろ下校)		
7 土			
8 日			
9 月	児童集会		
10 火	6年卒業遠足予備日		スクールカウンセリング
11 水	建国記念の日		
12 木	クラブ活動(最終)	C-NET6年	
13 金		C-NET5年	
14 土			
15 日			
16 月	児童朝会	C-NET3年	
17 火	全学年5時間授業 学習参観・学級懇談会(1・3・5年)	C-NET4年	
18 水	学習参観・学級懇談会(2・4・6年)		
19 木	代表委員会 6年講堂片づけ(登校後すぐ)		
20 金	出前授業(5年)3限目講堂		
21 土			
22 日			
23 月	天皇誕生日		
24 火			スクールカウンセリング
25 水		C-NET5年	PTA図書 14:30~15:30
26 木	委員会活動	C-NET6年	学校協議会 16:00~
27 金		C-NET5年	
28 土			

↑  
健康・  
週間の  
↓

↑  
かけ足  
週間の  
↓